

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	安全・安心を守るみちづくり（無電柱化の推進）（無電柱化推進計画支援）												
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	神戸市												
計画の目標	「みちづくり計画」、「神戸市無電柱化推進計画」及び「無電柱化推進計画」（国土交通省）に基づき、無電柱化を行い、安全・安心・快適に通行できる道路整備及び災害時の緊急輸送道路ネットワーク整備を進める。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	788	A	788	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初	H33末	H35末
1	「無電柱化推進計画」の目的を達成するため、計画における無電柱化率（工事着手率）を平成32年度までに100%とする。 第7期整備予定箇所のうち、無電柱化率を指標とする。 無電柱化率 = (工事着手箇所) / (整備予定箇所)	18%	100%	100%
2	「神戸市無電柱化推進計画」の目標を達成するため、計画における第7期整備予定箇所について、電線共同溝等整備率を100とする。 第7期整備予定箇所のうち、電線共同溝整備率を指標とする。 電線共同溝整備率 = (工事完了箇所) / (整備予定箇所)	3%	50%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
神戸市強靱化計画安全都市づくり推進計画に基づき実施される要素事業：本計画内要素事業の全て												

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	道路	一般	神戸市	直接	神戸市	市町村道	改築	<1>八幡線(友田町)	無電柱化(300m)	神戸市						270		-	
	A01-002	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	山手幹線(本山)	現道拡幅 L=1.39km	神戸市						204		-	
	A01-003	街路	一般	神戸市	直接	神戸市	S街路	改築	山手幹線(灘)	現道拡幅 L=1.12km	神戸市						314		-	
												小計						788		
												合計						788		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

神戸市において評価を実施

事後評価の実施時期

令和7年3月

公表の方法

神戸市HPにおいて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

緊急輸送道路において、電線共同溝整備を推進したことにより、防災機能の強化が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	100%	緊急輸送道路ネットワークを構築するため、緊急輸送道路における無電柱化を進め、防災機能の強化を図った結果、整備予定箇所であった3路線について無電柱化率（工事着手率）の目標を達成した。
	最終実績値	100%	
2	最終目標値	100%	緊急輸送道路ネットワークを構築するため、緊急輸送道路における無電柱化を進め、防災機能の強化を図った結果、整備予定箇所であった3路線について電線共同溝等整備率の目標を達成した。
	最終実績値	100%	